

遊休農地を復旧し「日本の棚田百選」の景観を保全 自然米の栽培、都市部の生徒の農業体験学習等を実施

～ 協定集落名 ^{いわしみず}岩清水 ～

1 地区の概要

本地区は上田市北東部の殿城山の麓、標高700～900mに位置し、百選に選ばれた棚田が農村景観に潤いをもたらしています。

道の無い田んぼに道をつけて遊休農地を復旧する活動、埼玉県の高校生の農業体験学習、協定締結を機に結成した「棚田自然米の会」による無農薬・無化学肥料米の栽培、販売等を実施しています。



2 協定締結の経緯

4集落の出入作調整等のために、集落代表者等で研究会をつくり話し合いを進めました。

当初は、「なぜ交付金をもらえるのか。」「協定に縛られて困るのではないか。」等の声がありました。

しかし、制度について十分に話し合いをする中で、百選に選ばれた棚田を保全する活動が平成11年度から始まっていたこともあり、「みんなで棚田を守ろう。」という意識が高まり、協定の締結となりました。

3 協定の概要

地域指定	特定農山村				
協 定 参加者数	農 業 者	生産組織	水利組合	その他	計
	64人	組織	1組	2組織	67
協 定 面 積	田	畑	草 地	採草放牧地	計
	22.8 ha				22.8 ha
作 目	水稻、そば、キュウリ				
交付金額	個人配分分				48%
479万円	共同取組 活動分	役員報酬			3%
		農用地に関する事項（法面管理、鳥獣害防止）			1%
	52%	水路・農道等管理（農道工事費等）			21%
		多面的機能増進活動（下草刈り）			0%
		生産性向上・担い手定着（機械の共同購入等）			0%
		その他（水路改修積み立て）			27%

4 取り組みの内容

(1) 都市部住民と連携し、農業体験学習、交流等を実施

埼玉県大宮北高等学校の学生と協定参加者による「田植え体験」や「稲刈り体験」を行っています。（「田植え体験」 学生 340 人 協定参加者 30 人）

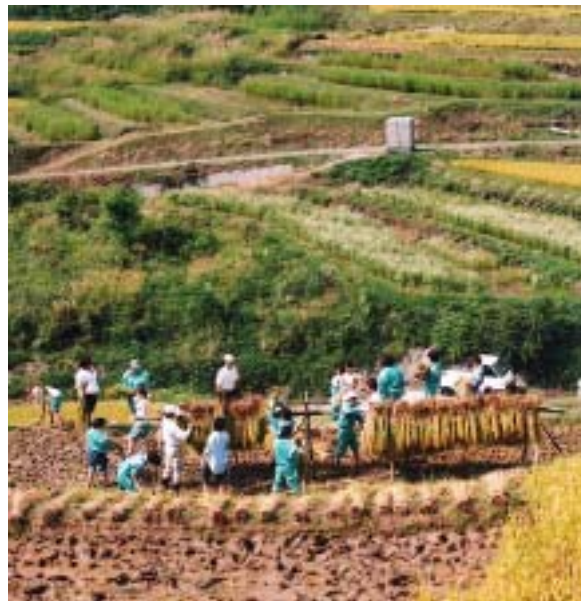
(2) 「棚田自然米の会」を結成し、無農薬・無化学肥料の米づくりを実施

収穫した米は、1人当たり1俵配布し、残った米は、市内を中心とした希望者に販売しました。

(3) 遊休農地の復旧、環境整備

農業機械を使って作業の効率化を図りたいが、機械を搬入する道が無いために遊休化している農地に農道の新設を行い、遊休農地の解消を図るとともに、そばの作付けやコスモスの植栽等を行いました。

活動写真（農作業体験学習）



5 取り組みによる効果

(1) 遊休農地の復旧や、水路・農道の維持管理など共同作業、体験学習の受け入れなどを通じて、地域としての連帯意識が向上しています。

死亡等により2戸リタイアしたが、集落全体でカバーしており、新たな仕組みづくりの第一歩となっています。

(2) 都市部住民との連携した取り組みが、協定参加者の励みとなったり、復旧した農地の保全のための貴重な労働力となっています。

(3) そばの花やコスモスが集落に潤いを与え、そば祭を行う所も出て来ています。

6 今後の課題、将来像

(1) 現在は、本人の土地を本人が耕作しているが、70～80代の人が多く、5年後10年後が心配であります。

(2) 県外からの参加者は、一過性の事が多く、農業・農村への理解、棚田のPRという点では効果があるが、恒常的に多くの人を確保することは難しい状況にあります。

(3) 上田市内を中心とした「棚田自然米」の購入者が、棚田を保全するためのサポーターとして、農作業や様々な活動に参加していただけるような仕組みづくりに取り組むと考えています。

～ 地域リーダーの声 ～

稲倉棚田自然米を作る会は、荒廃水田約 30 a に隣接する耕作者 5 人で中山間地域農業直接支払事業をきっかけに再生、復田しようと共同で発足しました。

実際、復田の作業をしてみると 30 年近くも放置された土地で、畦も含め土手は雑木が繁茂し土手の崩壊も心配したが、汚染されていない清流の水で栽培出来る環境にあったことから、無農薬、・無化学肥料米の栽培をすることにした。

その後、耕作道の整備を行ったことから、機械の使用が可能になり作業能率が上がった。今後は、いかに雑草を抑え収量を確保するかが課題である。

また古代赤色米も栽培し多くの皆さんに見てもらいサポーターの輪を広げたい。現在隣町から 1 人参加することが決まっている。

今後、情報発信や P R 等行政の支援を受けながら活動を続けていきたいので、この事業を暫く続けてほしい。

私共は微力であったが行政や地域の皆さんに支えていただき一定の成果を得ることができたと思う。棚田保全に役立って本当にうれしい。

稲倉棚田自然米を作る会

代表 金澤 徳喜